（日本産業規格Ａ列４番）

様式第２号の22(第８関係)

変電設備概要表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 良 | 否 |
|  |  |  |  |
| 設備種別 | □高圧変電・□特別高圧変電・□借用変電 |  |  |
| 工事種別 | □新設　・　□増設　・　□全部改設　・　□一部改設□移設　・　□改修　・　□増改設　　・　□その他 |  |  |
| 設置場所(階) | □　　　　階　・□屋上　・□屋外 |  |  |
| 電圧 | □6,600・□22,000・□66,000・□その他 　　　　　　 Ｖ |  |  |
| 出力 | 　　　　　ｋＶＡ×(□0.8､□0.75､□0.7)＝ 　　　　　ｋＷ |  |  |
| キュービクル該否 | □該当　・　□非該当 |  |  |
| 非常電源該否 | □該当(非常電源専用受電設備)・□非該当(一般変電) |  |  |
| 消火設備 | □消火器・□大型消火器・□ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ・□水噴霧・□ＣＯ2□ハロン・□粉　末・□ＩＧ－５５・□ＩＧ－５４１□窒　素・□ＨＦＣ－２２７ea・□ＨＦＣ－２３・□その他 |  |  |
| 保守管理 | □非該当　・　□自家　・　□委託　・　□その他 |  |  |
| 設置室 | 構造　　壁　（□耐　火・□準耐火・□不　燃）　　　天　井（□耐　火・□準耐火・□不　燃）　　　開口部（□防火戸・□特定防火設備である防火戸)　　　換　気　□自然換気(□ＦＤ付)　　　　　　　□機械換気(ダクト　□ＦＤ付　・□耐火被覆）　　　　ｹｰﾌﾞﾙ等の貫通部（□大臣認定・□不燃区画・□その他 　　)室面積　　　　　　　　　㎡ |  |  |
| 電気方式 | □１回線受電・□本線予備線・□ループ受電・□ｽﾎﾟｯﾄﾈｯﾄﾜｰｸ |  |  |
| 機器種別 | □油入変圧器・□乾式ﾓｰﾙﾄﾞ式変圧器・□ｶﾞｽ絶縁式変圧器□その他の乾式等変圧器・□油･乾混在変圧器□油入主体変電設備・□乾式主体変電設備・□その他の変電設備 |  |  |
| 設備概要 | 受電用遮断器（□ＶＣＢ･□ＯＣＢ･□ＡＣＢ･□ＬＢＳ･□ＰＦ･□その他 　　　）主変圧器容量３φ３Ｗ　　　　　ｋＶＡ　　　１φ３Ｗ　　　　　ｋＶＡ３φ３Ｗ　　　　　ｋＶＡ　　　１φ３Ｗ　　　　　ｋＶＡ３φ３Ｗ　　　　　ｋＶＡ　　　１φ３Ｗ　　　　　ｋＶＡ＿φ　Ｗ　　　　　ｋＶＡ　　　　φ　Ｗ　　　　　ｋＶＡ進相コンデンサ（□油入･□油入密封方式･□乾式･□ﾓｰﾙﾄﾞ･□ｶﾞｽ絶縁･□その他 　　）　進相コンデンサの容量３φ３Ｗ　　　　　ｋＶａｒ×　　　　台　進相コンデンサの容量３φ３Ｗ　　　　　ｋＶａｒ×　　　　台リアクトル（□油入･□油入密封方式･□乾式･□ﾓｰﾙﾄﾞ･□ｶﾞｽ絶縁･□その他 　　）ＶＣＴ（□油入･□乾式･□ﾓｰﾙﾄﾞ･□ｶﾞｽ絶縁･□その他 　　　 　　　）制御用蓄電池のキュービクルの該否（□該・□否）保護協調に関する説明書添付　　　　（□有・□無） |  |  |
| 耐震措置 | 耐震クラス□Ｓ･□Ａ･□Ｂ　アンカーボルト　　　　φ×　　　本 |  |  |
| 中央監視室等 | □設置有　・□設置無 |
| その他 | 非常電源の認定番号　　　　　　　　　 製造者名　　　　　　　　　 |

備考１　項目中、□欄は該当するものに✓印を付し、下線部分には該当する内容を記入すること。

２　良否欄は、記入しないこと。

３　火災予防条例（昭和45年稲城市条例第８号）第11条の区画ごとに作成すること。